

ステンレス鋼材料費高騰に伴う価格改定申入書

ステンレス鋼材料費高騰に伴う価格改定のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、誠に恐れ入りますが、本日は重要なご相談があり、お時間をいただきたくお伺いいたしました。

価格改定の背景

近年、主要原材料であるステンレス鋼の価格が急騰しており、当社の経営に深刻な影響を及ぼしております。

日本銀行が公表する企業物価指数によれば、ステンレス冷延鋼板の価格は過去1年間で最大4.6%上昇しており、特に2024年4月～6月にかけてピークに達しました。

具体的には：

- ・ 2023年11月：指数 152.3
- ・ 2024年6月（ピーク）：指数 158.2
- ・ 上昇幅：+5.9ポイント（+3.9%）

この上昇は市場全体の動きであり、当社のみならず業界全体が同様の課題に直面しております。

コスト影響の試算

上記の原材料費高騰を踏まえ、当社の主要製品について試算いたしました：

製品名	現行価格	材料費上昇率	改定案	改定率
ステンレス配管部品A	15,000円	+3.9%	15,585円	+3.9%
ステンレスタンク組立B	45,000円	+3.9%	46,755円	+3.9%
ステンレス継手セットC	8,500円	+3.9%	8,832円	+3.9%

【重要】 これらの試算は、原材料費の上昇分をそのまま転嫁したもので、当社の利益率は改定前と同等です。決して利益を上乗せした改定ではございません。

改定の理由

1. 原材料の市場価格上昇
 - ・ 日本銀行企業物価指数に基づく客観的データ
 - ・ 業界全体での同様の値上げ動向
2. 採算性の悪化
 - ・ 現在の価格では、原材料費の上昇分を吸収できない
 - ・ 継続的な赤字化により、事業継続が困難に
3. 品質・納期維持のための必要投資
 - ・ 価格改定により、今後も高品質と短納期対応を実現
 - ・ 貴社との信頼関係を維持するための必須条件

改定内容

- ・ 改定率：+3.9%（原材料費上昇分に限定）
- ・ 実施時期：2025年4月1日より
- ・ 対象：新規受注分及び既存案件の追加発注分
- ・ 既納品に対する遡及適用：なし

お願い

誠に申し訳ございませんが、上記の事情をご理解いただき、ご承認をいただきたくお願い申し上げます。

当社といたしましては、これまで以上に品質向上とコスト削減に取り組み、貴社のご期待にお応えする所存です。

【重要】 何かご不明な点やご懸念がございましたら、遠慮なくお申し付けください。詳細な試算資料やご説明の機会を設けさせていただきます。

次のステップ

恐れ入りますが、以下のいずれかの方法でご対応をお願いいたします：

- ・ 方法1： 本メール返信で「承認」「相談希望」等をお知らせください
- ・ 方法2： お電話でのご相談をご希望の場合は、ご都合のよい日時をお知らせください
- ・ 方法3： 対面でのご説明をご希望の場合は、こちらから訪問させていただきます

ご返答期限：2025年3月15日

お手数ですが、上記期限までにご返答をいただきたくお願い申し上げます。

※ 注釈：本改定は、下請法及び独占禁止法に基づく適正な価格転嫁であり、パートナーシップ構築宣言の趣旨に沿ったものです。

敬具

記

貴社との取引状況：

- ・ 取引開始：2015年4月
- ・ 主要納入製品：ステンレス部品・組立品
- ・ 年間取扱額：約2,400万円

当社について

株式会社テクノメタル

〒123-4567 東京都千代田区丸の内1-1-1

TEL：03-XXXX-XXXX FAX：03-XXXX-XXXX

Mail：sales@techno-metal.co.jp